

# 電磁弁Fシリーズ

## 取扱説明書 Ver. 4.0

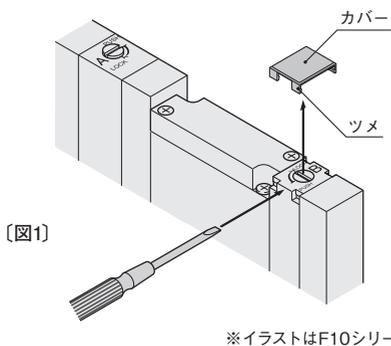
コガネイ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。  
ご使用前にこの説明書をよくお読みいただき、正しくご  
使用ください。

### ■シングルソレノイドとダブルソレノイドの切換方法 (3ポジションバルブ、タンデム3ポートを除く)

形式F□T1 (2ポジションバルブ) は、手動ボタンを切り換える  
ことにより、シングルソレノイドバルブまたはダブルソレノ  
イドバルブとして使用することができます (3ポジションバル  
ブ、タンデム3ポートはできません)。なお、F□T1は出荷時  
シングルソレノイド仕様となっています。

### ●シングルソレノイドバルブから ダブルソレノイドバルブへの切換

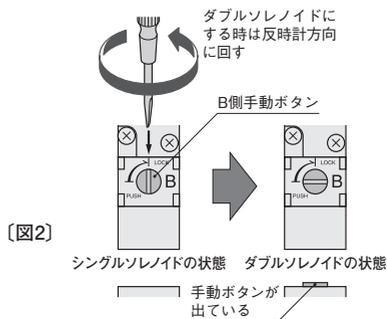
1. 図1のようにバルブとカバーの間に、時計ドライバーの先  
端(－)を差し込んでカバーをはがすように取り外します。



※イラストはF10シリーズです。

カバーを外す時には、図1のように必ずバルブの側面から時計  
ドライバーを差し込んでください。バルブの主軸方向からカ  
バーを外すと、カバーのツメが破損する場合があります。  
また、切換以外にはカバーを外さないでください。

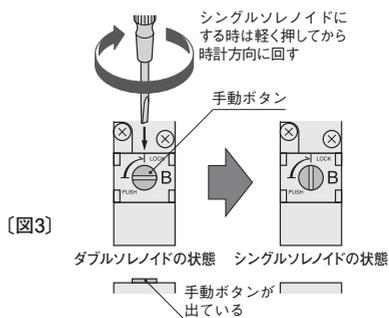
2. 図2のように時計ドライバーなどでB側の手動ボタンを反  
時計方向に90°回して手動ボタンのスリットを水平にする  
と図の右の状態になり、ダブルソレノイドバルブとして使  
用できます。ダブルソレノイドバルブとして使用する場  
合には、このボタンはB側の手動ボタンとして使用します。



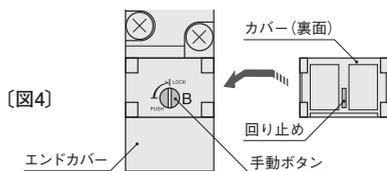
ダブルソレノイドバルブとして使用する時には、図1で外したカ  
バーは取り付けないでください。

### ●ダブルソレノイドバルブから シングルソレノイドバルブへの切換

図3のように時計ドライバーなどで手動ボタンを軽く押してか  
ら時計方向へ90°回して手動ボタンのスリットを垂直にし、  
カバーを取り付けてください。



カバーには方向性があります (F15、F18シリーズのみ)。  
取り付ける時には、図4のようにカバー裏面の回り止めが手  
動ボタンのスリットに合うように必ず回り止めをエンドカバ  
ー側にしてカバーを取り付けてください。



切換時の配線に関しては、裏面の「結線要領」を参照  
してください。

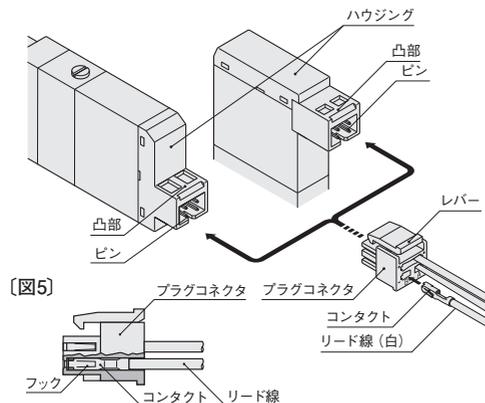
## ■結線要領 (単体・ノンプラグインタイプのマニホールド使用時)

### ●プラグコネクタの着脱

プラグコネクタを装着する場合には、コネクタを指でつまみ、ピンに挿入し、レバーの爪がハウジングの凸部に引っ掛かるまで押し込むと装着されます。

コネクタを離脱するには、レバーをコネクタと一緒につまみ、レバーの爪をハウジングの凸部から確実に外して引き抜きます。

(図5参照)



1. 形式F□T1 (2ポジションバルブ)のプラグコネクタのリード線は、出荷時シングルソレノイド仕様となっています(プラグコネクタ付の場合)。シングルソレノイドからダブルソレノイド仕様に変更して使用する際は、バルブからプラグコネクタを外した状態で、添付されているコンタクト付リード線(白)を、フックの方向を確認してプラグコネクタのB側の□穴に挿入してください。挿入すると、コンタクトのフックがプラグコネクタに引っ掛かり固定されます。なお、リード線を軽く引いて抜けないことを確認してください(図5参照)。
2. プラグインタイプのマニホールドで使用する場合、バルブをダブルソレノイドに切り換えても、バルブベースの配線がダブル配線になっていないとB側ソレノイドには通電されませんのでご注意ください。

### ■ダブルソレノイドバルブ使用上の注意

形式F□T1、F□T2 (2ポジションバルブ)をダブルソレノイドバルブとして使用した際、B側のソレノイドに通電中、もしくはB側の手動ボタンを押している時、またはロックした状態でA側のソレノイドに通電するか、A側の手動ボタンを押すと、バルブは切り換わりますので注意してください(この時、バルブはシングルソレノイドバルブと同じ状態になっています)。

### ■異径サイズ両用継手 (異径サイズ両用継手ブロック付の場合)

Fシリーズの異径サイズ両用継手ブロックには外径が異なる2種類のチューブが接続可能な異径サイズ両用継手を採用しています。

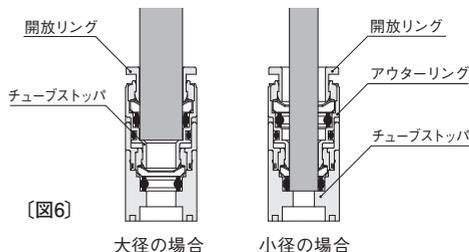
### ●チューブの着脱

チューブの接続は、適応サイズのチューブをチューブストップパに当たるまで差し込み、チューブを軽く引いて接続を確認してください。

チューブの離脱は、チューブを一度チューブストップパに当たるまで押し込み、その状態で大径の場合は、開放リングを平行に押し込みながらチューブを引き抜いてください。小径の場合は、開放リングでアウターリングを平行に押し込みながらチューブを引き抜いてください(図6参照)。



注 チューブの着脱時には必ず空気源の供給を止めてください。



### ■使用チューブ

ナイロンチューブ、ウレタンチューブのいずれも使用できます。チューブは外径精度は、呼称寸法の $\pm 0.1\text{mm}$ 以内、楕円度(長径と短径の差)は $0.2\text{mm}$ 以内のものを使用してください。(弊社製チューブの使用を推奨します。)

### ■IP仕様使用上の注意

- 注1: シングル・ダブル切換え(T1/T2)の際にはシングルまたはダブル専用のコネクタを購入し使用してください(シングルとダブルではリード線部分のバックインの穴の数が異なります)。
- 2: バルブ仕様がT1の場合には、シングル専用のJAZO-P-□を選定してください。JAZO-P-□の場合には白リード線はありません。
- 3: コモンコネクタアセンブリを増連する場合には、コネクタの分解が必要となります。最寄りの弊社営業所へご相談ください。
- 4: 水以外に、有機溶剤、切削油、薬品などがかかる場所・雰囲気での使用につきましては、最寄りの弊社営業所へご相談ください。
- 5: 防水バックインの交換につきましては、最寄りの弊社営業所へご相談ください。

※その他、詳細な仕様および注意事項に関してはカタログを参照してください。

※製品に関するお問い合わせは最寄りの弊社営業所または、下記技術サービスセンターへお問い合わせください。



## 株式会社コガネイ

技術サービスセンター

TEL(042)383-7172